

JAいがふるさとの現況

(2022年9月末)



伊賀ふるさと農業協同組合

J Aいがふるさと 2022年9月末の現況

＝地域貢献情報＝

●全般的事項

当組合は、伊賀市・名張市を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、J Aの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、食育や助けあい等を通じた社会貢献に努めています。

そして、自己改革として掲げた農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に向け、運営基本構想及び地域農業振興構想の実現に取り組んでいます。

組合員数	20,476人	出資金	3,809,892千円
------	---------	-----	-------------

＝地域貢献活動＝

- 交通事故防止への啓発と地域ふれあい活動への取り組み
交通安全街頭指導(月2回)及び小学児童へのヘルメット寄贈
書道・交通安全ポスターコンクールによる交通安全防止の啓発
- 農業体験・学校教育への支援
食農・環境等に関する小学生向けの補助教材の贈呈、田んぼの生き物調査の実施
- 地域防犯活動「こどもSOSの家」(伊賀市教育委員会と協定)
- 「子ども安全・安心の店」(三重県警察認定)
- 緊急時の支援活動「市民救命の駅」(上野・伊賀・阿山中央・大山田給油所認定)
- 管内にAED(自動体外式除細動器)を22台設置
- 環境美化活動(自治協との連携による環境美化奉仕活動の実施)
- 年金友の会を通じた「いきがづくり」支援(スポーツ・趣味・旅行等の提案)
- 高齢者宅への「一声かけ運動」の実施(家庭訪問日・渉外担当者・LA)
- 「健康・介護ほっとライン」の利用拡大及び介護・自立支援ルーム「JAくつろぎの間」の提案
- 地域イベント等への積極的な参加・協賛
- 健康寿命100歳プロジェクトの実施(ウォーキング大会等)
- 母子手帳ケースの寄贈

●地域からの資金調達の状況

(1) 貯金・定期貯金・積金残高 289,262 百万円

(2) 貯金商品

種類	期間	預入額	商品の概要等
当座貯金	無制限	1円以上	当座貯金勘定取引契約の締結により、小切手・手形による取引ができます
普通貯金	無制限	1円以上	いつでも自由に入出金できます。個人の場合、総合口座の開設により、定期貯金、自動融資などもセットできます。
貯蓄貯金	無制限	1円以上	貯蓄性の資金を運用する商品です。ただし、公共料金等の口座振替、給与・年金等の自動受取にはご利用できません。
通知貯金	7日間据置	5万円以上 1円単位	払戻の際は、あらかじめその日を予告・通知が必要となります。
スーパー定期	1ヵ月以上の定められた期間	1,000円以上 1円単位	預入時の利率が満期日まで変わらない確定利回りです。
大口定期貯金	1ヵ月以上の定められた期間	1,000万円以上 1円単位	預入時の利息が満期日まで変わらない確定利回りです。
期日指定定期	1年間据置後、最長預入期限(3年)までの任意の日	1,000円以上 1円単位、 300万円未満	一年複利
変動金利定期	1年、2年、3年	1,000円以上 1円単位	預入日から6か月ごとに利率が金利情勢に応じ変動
積立式定期	6か月以上最長3年3ヶ月と無制限の2種類	1,000円以上 1円単位	積立回数の制限なく、運用定期(期日指定定期、スーパー定期)の基準利率となります。
定期積金	6か月以上5年以内	1,000円以上	目標式、定額式、通増減式があり、積立額・積立期間は自由に選べます。

●地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

(単位：百万円)

正組合員		12,268
准組合員		22,976
員 外	地方公共団体	21,177
	地方公社等	0
	金融機関	4,000
	その他員外	3,882
	計	29,059
割引手形		3
合 計		64,306

(2) 制度融資取扱い状況

(単位：百万円)

資金名	残高	制度の概要等
農業近代化資金	409	農業設備資金等
スーパーL	0	日本政策金融公庫資金
スーパーS	409	農業運転資金
就農施設等資金	4	新規就農者用制度資金
農業基盤整備資金	1	日本政策金融公庫資金（転貸資金）
農業改良資金	0	新技術導入資金

(3) 融資商品

資金名	対象者	資金用途	商品の概要等
農業近代化資金	農業者	農業設備資金等	農機具購入、農舎建設等の設備資金
営農ローン	〃	農業運転資金	当座貸越方式
農業経営資金	〃	農業設備資金等	農業経営に必要な資金
住宅ローン	組合員等	住宅資金	住宅の新築、増改築、借換等
生活資金	〃	生活資金	自動車購入、生活資材購入等
教育ローン	〃	教育資金	入学資金、在学資金等
資産活用資金	〃	賃貸住宅	賃貸住宅の新築、増改築等

●地域密着型金融への取組み

(1) 農業者の経営支援に関する取組み方針

中小企業者等の経営支援に関しては、新規貸付相談や貸付条件変更等の申し込みに対して、真摯かつ適切な対応に努めております。

また、金融機関としてコンサルティング機能を十分に発揮できるよう、本店・支店担当者に「JAバンク農業金融プランナー」を配置し資格取得者一部未設置の支店については、研修会・資格試験の受講により能力向上に努めております。

(2) 農業者等の経営支援に関する態勢整備

「金融円滑化にかかる基本方針」に基づき、管理責任者・担当者の設置および統括部署を明確化し、金融円滑化管理委員会において半期に1回協議を行い、経過管理を行っています。

また、必要に応じて弁護士、税理士等外部専門家と連携し、経営支援を行えるような態勢整備をしています。

(3) 農山漁村等地域活性化のための融資を始めとする支援

三重県農業の基盤となる担い手育成のため、本店の農業融資専任担当者を「担い手金融リーダー」として配置し、営農事業、経済事業等と連携を図り、担い手に必要な資金を適宜供給しつつ、各々が抱える課題解決のためのアドバイスを行います。

(4) 農家経営のライフステージに応じた支援

農家経営ライフサイクル（就農（創世期）・発展期・成熟期・再生期・承継期）に応じた支援に取り組んでいます。

具体的には、農業経営資金等の各種農業資金、農業近代化資金等の制度資金の提供や、担い手の農業経営の負担軽減を目的とした三重県・伊賀市・名張市の利子補給、JAバンク利子助成事業、独自の保証料助成（コロナ対応）を実施しています。

●文化的・社会的貢献に関する事項

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

<地方公共団体への協力>

‘地域社会の発展’‘活力と潤いに溢れた住みやすいまちづくり’を目指し、行政と連携して事業に取り組んでいます。

また、税金等の公金事務の窓口を担当し、多くの皆様にご利用頂いております。

<地域への奉仕活動>

明るく住みよい地域社会づくりの一助となるよう児童に対する街頭交通安全指導を行うとともに、新入学児童の皆さんに通学時に着用するヘルメットの贈呈を行っています。

<食農教育・食育活動>

管内小学校の児童や保育園児を対象にバケツ稲作や農作物収穫作業などの体験指導を行い稲の作付けについて学びました。

また、子ども雑誌「ちゃぐりん」の寄贈や野菜ソムリエによる地元幼稚園児向けの講演を行いました。

<環境問題への取り組み>

農業用使用済み廃棄プラスチックの回収及び廃棄農薬の回収を実施しております。

<健康管理活動>

健康維持に対する意識が高まっており、当JAでは、健康講話・生活習慣病検診の実施、健康器具の取扱拡充等を行い、健康管理活動に取り組んでいます。

また、特別養護老人ホーム「彩四季」や、食事サービス支援、「ふらっとほ一むあおやま」の運営をはじめとする高齢者福祉支援に取り組んでいます。

<図画・作文・書道コンクールの実施>

夏休みを利用して、動物（牛、豚、鶏）の図画、書道、交通安全ポスター、“ごはん・お米とわたし”をテーマとした作文・図画のコンクールを行っています。

<各種相談会の開催>

年金受給予定者の方を対象に、社会保険労務士による年金相談会や、財産相続をスムーズに行うための相続相談会、及び税務相談会、法律相談会を開催しております。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

○年金友の会活動(2022年9月末会員数 16,155人)

親睦旅行（コロナ禍の影響で中止）

ゲートボール大会、グラウンド・ゴルフ大会

○支店運営委員会

保育所（園）を対象としたさつまいもの定植、管内小学校、市民センターへの花の寄贈など各支店の特色を打ち出した活動を行い地域の活性化に努めました。

○青年部活動(2022年9月末部員数 35人)

農作業中事故防止研修会開催、フードパントリー支援（伊賀市社協）

○女性組織(2022年9月末会員数 327人)

ゴミゼロハイキング、地元夏野菜を使った料理教室等を実施しました。

○アンパンマンこどもクラブ（2022年9月末会員数 169人）

管内在住の子育て世代に対して、育児資材やグッズの配布、定期的な訪問活動を行いながら若年層との関係強化に取り組みました。

○農業未来塾（2022年9月末会員数 17人）

安全安心な野菜作りをテーマに、環境にやさしい野菜栽培を学びつつ、収穫野菜を用いて販売や加工品づくりを研修しており、ひぞっこ等のJA直売所や市場に販売する受講生も出てきております。

○生活文化教室

趣味や余暇に対する意識が高くなる中、楽しくゆとりのある暮らしをしていただくために、様々なジャンルの文化教室を開催しています。

ちぎり絵、パッチワーク、フラワーアレンジ、フラダンス、折り紙、手工芸、パンケーキ、からだにやさしい料理、健康寿命100歳体操、木目込み&きものリメイク、編物、書道、カラオケ、アートフラワー、折り紙、ボディメイク、手づくり、パソコン等

(3) 情報提供活動

<ホームページの運営>

JA いがふるさとの各事業の活動や地域農業の取り組み、地域活性化に向けた協同活動の紹介等を掲載しています。

また、伊賀牛・伊賀米等の地元特産品をオンラインショップにて販売しています。

<JAだよりの定期発行>

JA いがふるさとの事業活動を中心に地域の皆様の暮らしに役立つ情報を紹介した広報誌「彩四季」を毎月発行し、家庭訪問日に配布しています。

本誌では、各部門の渉外担当者の紹介、時節に応じた特集、地域の話題等を掲載し、身近で親しみのある広報誌として、好評を頂いております。

<JAアワー>

JA 事業の各種情報を窓口担当者が、伊賀上野ケーブルテレビ、アドバンスコープにてアナウンスしています。新たに動画サイトのユーチューブでも配信を行っているのでご覧ください。

<ライン公式アカウント・2022年9月末登録者数 5,061人>

直売所のおすすめ商品の紹介や各部門の活動内容、イベント、キャンペーン告知、プレゼントクーポンなどの情報発信をしています。

また営農部の公式アカウントでは営農情報の発信を積極的に行っています。

●店舗一覧

店舗名	住 所	電話番号	ATM 設置 台数
本 店	三重県伊賀市平野西町 1 番 1	0595(24)5111	1
北 部 営 農 経 済 セ ン タ ー	三重県伊賀市木興町 4 9 4 番地の 1	0595(21)2770	
上 野 北 支 店	三重県伊賀市西高倉 4 5 9 7 番地の 2	0595(21)0990	1
上 野 北 支 店 島 ヶ 原	三重県伊賀市島ヶ原 5 8 2 6 番地の 1	0595(59)2002	1
上 野 西 支 店	三重県伊賀市木興町 4 9 4 番地の 1	0595(21)2733	1
上 野 西 支 店 花 垣	三重県伊賀市予野 9 1 8 0 番地	0595(39)0004	
上 野 東 支 店	三重県伊賀市西条 1 1 2 番地	0595(23)3028	1
上 野 東 支 店 上 野	三重県伊賀市緑ヶ丘本町 4 1 6 6 番地	0595(26)3751	1
中 部 営 農 経 済 セ ン タ ー	三重県伊賀市沖 3 3 8 9 番地	0595(37)0341	
上 野 南 支 店	三重県伊賀市沖 3 3 8 9 番地	0595(37)0321	
上 野 南 支 店 友 生	三重県伊賀市上友生 7 6 3 番地	0595(21)4803	
東 部 営 農 経 済 セ ン タ ー	三重県伊賀市新堂 5 0 番地	0595(45)4144	
伊 賀 支 店	三重県伊賀市新堂 5 0 番地	0595(45)4141	1
伊 賀 支 店 柘 植	三重県伊賀市柘植町 2 2 0 5 番地	0595(45)2003	1
阿 山 支 店	三重県伊賀市川合 3 4 5 5 番地	0595(43)0221	1
阿 山 支 店 玉 滝	三重県伊賀市玉瀧 3 5 0 6 番地の 2	0595(42)1012	
大 山 田 支 店	三重県伊賀市平田 9 2 1 番地の 1	0595(47)0301	1
大 山 田 支 店 阿 波	三重県伊賀市猿野 8 4 5 番地の 1	0595(48)0002	
南 部 営 農 経 済 セ ン タ ー	三重県名張市新田 2 2 3 番地の 4	0595(65)7200	
名 張 西 支 店	三重県名張市夏見 9 6 番地	0595(63)0360	1
名 張 東 支 店	三重県名張市新田 2 2 3 番地の 4	0595(65)1115	
青 山 支 店	三重県伊賀市阿保 1 3 6 番地	0595(52)1121	1

(店舗外 ATM 設置台数 2 1 台)

＝財務状況に関する項目＝

●農協法に基づく開示債権及び金融再生法開示債権区分に基づく債権（単体）
（単位：百万円）

債権区分	2022年9月末	2022年3月末	増減
破産更生債権及び これらに準ずる債権	269	341	△72
危険債権	85	106	△21
要管理債権	0	0	0
三月以上延滞債権	0	0	0
貸出条件緩和債権	0	0	0
小計	354	448	△94
正常債権	64,007	63,662	345
合計	64,361	64,110	251

注) 2022年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、2022年3月末時点の債権区分を基準として、2022年9月末時点の残高に修正しています。
2. 2022年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

●単体自己資本比率

2022年9月末（参考）	2022年3月末
13.23%	13.59%

注) 2021年9月末の自己資本比率（参考）は、次の方法により算出しています。

1. 2022年3月末のオペレーショナル・リスク相当額に基づき算出しています。
2. 2022年9月末の自己資本額および信用リスク・アセット額に基づき算出しています。ただし、一部の項目については2022年3月末の額を使用しています。

●主要勘定の状況

（単位：百万円）

	2022年9月末	2022年3月末	2021年9月末
貯金	289,262	285,746	284,780
貸出金	64,306	64,051	64,182
預金	183,290	182,855	183,567
有価証券	35,527	35,720	33,724
金銭の信託	1,891	1,812	1,453

●有価証券等時価情報

【有価証券】

(単位：百万円)

区分	2022年9月末			2022年3月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	915	958	43	981	1,035	54
その他	37,014	34,612	△2,402	35,647	34,739	△907
合計	37,929	35,570	△2,359	36,628	35,774	△854

注)

1. 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等によって算出しております。
2. 取得価額は取得原価又は償却原価によって算出しております。

【金銭の信託】

(単位：百万円)

区分	2022年9月末			2022年3月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	168	171	3	168	168	0
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
その他	1,663	1,720	57	1,583	1,644	61
合計	1,831	1,891	60	1,751	1,812	61

注)

1. 9月末の金銭の信託の時価は9月末日における市場価格等によって算出しております。
2. 運用目的の金銭の信託については、時価を貸借対照表価額とし、評価損益については当期の損益に含めています。